

# 人事労務通信

社会保険労務士事務所  
人事労務センター

〒812-0011  
福岡市博多区博多駅前 4-33-11-702  
☎ 092-409-4188  
Fax 092-409-4187  
Eメール [akiko@b-souken.com](mailto:akiko@b-souken.com)



## ゴリラかかし 筑前町



今年も“巨大わらかがし”が現れました。地元有志の町おこしグループ「筑前若者会（わかもんかい）」を中心に制作された力作で、「コロナ禍であっても、ゴリラのように力強く、たくましく生きていこうとの願いが込められています。」

くましく生きていこうとの願いが込められています。」



## “コロナ禍”に 「共助」の拡がい 大隈 昭子

「東京では、1日の感染者が500人を超えた」「全国で1日2000人超の新たな感染者数」などと、新型コロナウイルスの「第3波が襲来か」と報道されています。

この1年、国民の一人ひとは、「マスク着用、手指消毒・手洗い、三密を避けて自粛」と言われ続け、マスク姿は定着し、不要不急の外出抑制など「感染防止」の努力を続けています。

菅新政権は、「自助・共助・公助」をスローガンにスタートし、コロナ禍で、「仕事が減り収入がままならない」、「自分の力だけで生活をどう立て直せば良いのか」など、沢山の批判と不満が充満しています。

芸術家や音楽家は劇場公演の中止が相次いで、「発表する場が無い」「感動を分かち合う場

がない」活躍する機会を逃した“そんな方たちの手助けがしたい”と“佐賀の原風景を広げよう”というテーマに広大な自然をバックに、シンガーソングライターが歌う姿が流れていました。

また、NPO法人を立ち上げて「子ども食堂」を開設し子どもたちに



食事を提供するとりくみや、子どもたちへおやつを配る活動も定期的にすすめる活動を始めたグループもあります。

大学生の間では、「コロナ禍でバイトがない」、「親からの仕送りも期待できない」など、“困窮する学生さんを救おう”と食材を持ち寄り、助け合う取り組みが多くで大学で拡がっていることも知りました。

「共助」は、多くの人々が、さまざまな所で、心温まる善意の行動を実践され、素晴らしい行動がうねりのように広がっていることに、心からの感動を覚えます。

コロナ禍で困窮している人々が、いろんな形で救済を受けて「生きる力を獲得されている姿や実態」を、この間どれだけ目の当たりにしたことでしょう。

これらは、本来、「公助」が求められているものです。

さらに、“崩壊の瀬戸際”でぎりぎり踏ん張っている医療や介護現場に「公助」として決めた総額約3兆円の「緊急包括支援金(医療分)」は、10月末現在、いまだ、8割以上の医療機関に届いていません。

コロナ禍の今、一番先に実行しなければならないのは「国民の命と財産を守ることこそ、緊急で重要な課題」であり、国民の財産である国の予算を活用する「公助」です。



人事労務センターホームページ  
<http://roumu.b-souken.com>

Eメール : [akiko@b-souken.com](mailto:akiko@b-souken.com)

## 法改正情報

## 改正 高年齢者雇用安定法

「改正高年齢者雇用安定法」(2021年4月1日施行)は、労働意欲のある高年齢者の労働環境を整え就労機会を確保することで、加速する少子高齢化による労働力不足を解消するためのものです。

対象となる事業主と講ずる措置は以下の通りです。

## ＜対象となる事業主＞

- ・ 定年を65歳以上70歳未満に定めている事業主
- ・ 65歳までの継続雇用制度を導入している事業主(70歳以上まで引き続き雇用する制度を除く)

## ＜65歳までの雇用確保措置の義務化＞

- ① 65歳までの定年引上げ
- ② 定年の廃止
- ③ 65歳までの継続雇用制度の導入

## ＜対象となる措置(努力義務)＞

次の①～⑤のいずれかの措置(高年齢者就業確保措置)を講じるよう努める必要があります。(努力義務)

- ① 70歳までの定年引上げ
- ② 定年の廃止
- ③ 70歳までの継続雇用制度(再雇用制度・勤務延長制度)の導入
- ④ 70歳まで継続的に業務委託契約を締結する制度の導入
- ⑤ 70歳まで継続的に以下の事業に従事できる制度の導入
  - a. 事業主が自ら実施する社会貢献事業
  - b. 事業主が委託、出資(資金提供)等する団体が行う社会貢献事業

※以上の高年齢者就業確保措置を講じるためには、いくつかの要件等がありますので、詳細については、お尋ね下さい。



はじめてです。

ドウダンツツジは、春先に、白い小さな釣り鐘型の可愛らしい花が咲きます。

ことし

の夏の暑さと秋の気温差が、紅葉するのにちょうどよかったようです。



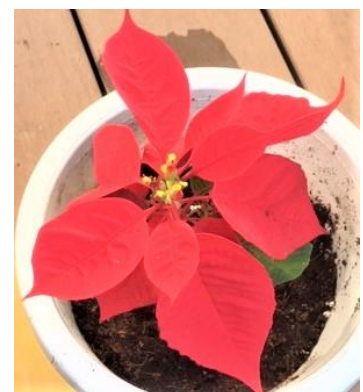
## あとかき

来る日も、来る日もコロナ禍のことを口にしない日はありませんでしたね。

会う人も電話やメールで会話する人とも「早くマスクをしない日が来ないかな」「思いつき話したいね」…と、もどかしい思いを愚痴る日々。

イルミネーションも点灯し賑わいを見せるはずの街中も今年は静かです。

シクラメンの花苗を買って楽しんでいた恒例行事も、今年は、ポインセチアのちっちゃな赤い花に、少しだけ賑わいを愉しんでいます。



## ドウダンツツジが紅葉

庭のドウダンツツジは、植えて22年目になりますが、こんなにきれいに色づいたのは、



## 人事労務センター

社会保険労務士 大隈昭子

TEL 092-409-4188

FAX 092-409-4187

Eメール: [akiko@b-souken.com](mailto:akiko@b-souken.com)